

四国地区最高齢者の紹介



四国地区最高齢者は

香川県高松市在住で昭和5年1月23日生（86歳）の“菊池 宰”様です。毎週木曜日に開催されるグランドゴルフ同好会や毎月1日に四国八十八箇所霊場85番札所の八栗寺参詣を軸として実施されるハイキング同好会へ元気に参加しておられます。

また米寿まで元気で車の運転ができるようにとナンバーを“88”として意識付けと健康管理で目標達成を目指しておられます。



グランドゴルフでホールインワン



ハイキング同好会メンバーと八栗寺参詣にて



ナンバープレート“88”の愛車と菊池幸様

地区最高齢者の紹介にあたり“菊池幸”様からメッセージをいただきました。

高齢者と呼ばれず最高齢者と言われると気分が良いですね。相撲に例えれば四国場所の正横綱かと、然し、洋友会長寿大相撲全国場所となればお元気な方が多いので西の前頭何枚目かなと、遊び心が出て考えてしまいました。

今まで自分の過去を振り返ることもなかったのですが、三洋電機ではサービス部門で35年間四国、北陸を担当、ご指導を頂いた上司の皆様にも恵まれ、厳しさのなかにも楽しく業務が出来ました。対外的には業務上数多くの人との出会いもあり、学ぶ事、経験する事、対話によるコミュニケーションの大切さ等教えられました。今年は米寿でもあり、ここに書ききれない事もあり、まだ記憶力が衰えていない現在、自分なりの編集で次の誕生日までに記念として自分史を作り、人生を振り返る事としました。

洋友会四国設立に関与

退職後、8年経過していたが本社管理センター四国事務所所長より電話があり、洋友会本部秦会長から電話で今年北海道地区が設立される、残りは四国のみになる。私と相談し北海道と同時に設立できないかとの事で、所長と共に四国四県訪問現状把握の上、名簿、電話、面接などにより平成11年4月1日会員数26名にて秦会長、組合本社支部長を迎え設立しました。松元さん、小谷さん、新名さんにはご協力をいただき感謝しています。初代会長は当初から話があり70代になるまで引き受けることとし任期2年勤めさせてもらいました。

現在は

健康維持のためウォーキングによる脳の活性化とストレス解消効果のため、計画的に自分なりのコースを設定、夫婦で歩くことを楽しんでいます。若き時代は登山コースで楽しんでいましたが、次は里山コースと足腰の弱さに平行してコースも変わりましたが、昨年より新しくダム湖コースを設定しました。ダムは全国に数多くあります。皆様の府県内にあるダムを見直してください。必ず自分に合ったダム湖コースが見つかります。ダムには必ずダム湖の美しさもあり周辺には記念公園を始め花の広場、憩いの広場等もダム本体の両側には階段も活用しての運動も可能、ダム湖畔を眺めて絵画、写真もよし詩吟よし楽器持参で楽しむもよし、四季折々の風景を見ながら自分に合ったコースを決める楽しみがあります。地元香川の皆さんには、さぬき市にある門入の郷、門入ダムをお勧めします。湖畔周辺には駐車場も整っていてダム周辺には公園数箇所もあり低山ながらも登山道を登れば展望台より小豆島、屋島、讃岐山脈と見晴らしも抜群、道路事情も良く空気よし、景色よしで心もリフレッシュ出来て楽しくウォーキングが出来ます。距離は自由に決め、疲れが出れば近くに町営カメラ温泉もあり利用可能です。家族で楽しみを考えてください。